

平成20年度事務事業評価表

作成日：平成20年7月11日

評価対象年度：平成19年度				管理	3-7-1-3
事務事業名：ひとり親家庭医療助成事業				部等名	生活福祉部
予算科目	会計	科目コード	予算細目名	課等名	子ども福祉課
	一般	01-030201003	細々目名	係等名	児童福祉係
政策体系	基本目標	3	共に支えあうやさしいまちづくり		
	施策	7	児童福祉の充実		
	基本事業名	1	児童福祉の総合的推進		

事業概要 実施内容	ひとり親家庭の親と児童及び父母のない児童に対し、医療費の一部を助成することにより、その健康と福祉の増進を図る。 【助成内容】 該当者が医療機関の窓口で支払った医療費を同一受診月毎に一世帯の自己負担額を合算して1,000円を超えた金額を給付する。(所得制限あり)				
根拠法令等	本宮市ひとり親家庭医療費の助成に関する条例、本宮市ひとり親家庭医療費の助成に関する条例施行規則	事業の種類	<input type="checkbox"/> 維持管理事業 <input checked="" type="checkbox"/> 義務的事業 <input type="checkbox"/> 其他事業 <input type="checkbox"/> 事前評価 <input checked="" type="checkbox"/> 事後評価		

重点事業区分	<input type="checkbox"/> 重点事業	事業実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 期間限定(年度 ~ 年度)			
決算額	1 報酬	円	11 消耗品費	円	15 工事請負費	円
	7 賃金	円	12 役務費	円	20 扶助費	6,179,142 円
	8 報償費	円	13 委託料	円		円
	9 旅費	円	14 使用料及び手数料	円	合計	6,179,142 円

1. 事務事業の現状把握 (Do)

(1) 事務事業の目的と手段

対象(誰を、何を)		ひとり親家庭のうち所得の低い家庭の父または母及びその児童。父母のない児童。	
手段(事業の具体的な内容、手順等)	→	活動指標名・式(アウトプット) 活動の大きさを表す指標	
医療費助成の登録申請受付 受給資格及び所得額の審査 受給者証の交付 受給者の申請により医療費を給付(助成決定通知書の送付) 毎年8月に受給資格等の審査をして更新登録		指標(1) 名称 医療費助成登録世帯数 式	
意図(対象を、どのような状態にしたいのか)	→	成果指標名・式(アウトカム) 意図の達成度を表す指標	
医療費の一部を助成し、ひとり親家庭等の医療費負担を軽減することで、安心して医療が受けられるようにする。		指標(1) 名称 医療費助成世帯数 式	
		指標(2) 名称 医療費助成率 式 医療費助成世帯数 / 医療費助成登録世帯数	
事務事業を実施(意図を実現)することで、施策にどのように貢献していますか			
ひとり親家庭の健康と福祉の増進が図られる。			

(2) 指標・総事業費の推移

区分	単位	年度(実績)	年度(実績)	18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(見込み)	年度(最終目標)
指標	活動指標(1)	件			226	230	
	活動指標(2)						
	成果指標(1)	件			170	180	
	成果指標(2)	%			75.2	78.3	
投入量	事業費	財源内訳	国・県支出金	千円			
		地方債	千円				
		その他	千円				
		一般財源	千円			3,091	3,300
	事業費計(A)	千円			6,179	6,600	
	職員数	人				0.2	0.2
人件費	人件費平均額(年)	千円			8,373	8,373	
	人件費計(B)	千円			1,675	1,675	
	総事業費(A+B)	千円			7,854	8,275	

(3) 事務事業の環境変化・市民の意見等

、事業の開始時期から、または5年前と比べ事業を取り巻く環境(対象者・法令等・社会情勢)はどう変わりましたか?
社会情勢の変化により、受給者数、受給件数が大幅な増となっている。また離婚による家族形態も多様化し、ひとり親家庭のうち、父子家庭の登録が年々増加傾向にある。
この事業に対して、関係者(市民・議会・事業対象者・利害関係人等)からどんな意見や要望が寄せられていますか?
医療費の一部負担が苦しいひとり親家庭にとって、償還払いから現物給付(窓口支払無)への変更や月額1,000円の自己負担撤廃が求められている。

2. 事務事業の評価 (Check)

[目的妥当性評価]		
施策体系との整合性 <input type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	市が行なう必要性 <input type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	対象・意図の妥当性 <input type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】
[有効性評価]		
成果の向上余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input type="checkbox"/> 無 【理由】	事業の中止・廃止による影響 <input type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	類似事業との統廃合の可能性 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input type="checkbox"/> 無 【理由】
[効率性評価]	[公平性評価]	
事業費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input type="checkbox"/> 無 【理由】	人件費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input type="checkbox"/> 無 【理由】	受益者負担の適正化余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input type="checkbox"/> 無 【理由】

3. 評価結果の総括と今後の方向性

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括 (振り返り、反省点)																					
目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある																						
(3) 今後の事業の方向性	(5) 改革・改善による期待成果																					
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来の通りで特に改革改善しない)	廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
(4) 改革改善案の概要																						
(6) 改革改善を実現する上での解決すべき課題と解決策																						

4. 事務事業の2次評価結果

2次評価対象

2次評価対象外

(1) 2次評価者としての評価結果	(2) 評価結果の根拠と理由																					
目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある																						
(3) 今後の事業の方向性 (改革改善案)	(4) 改革・改善による期待成果																					
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来の通りで特に改革改善しない)	廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
(5) その他、2次評価会議で指摘された事項																						